

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	位置参照情報の整備		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H21~		担当課室	国土情報課		課長 橋本 裕治		
会計区分	一般会計		政策・施策名	10 国土の総合的な利用、整備及び保全、国土に関する情報の整備 38 国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	地理空間情報活用推進基本法		関係する計画、通知等	地理空間情報活用推進基本計画 (H24年3月27日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	位置参照情報とは、全国の住所とその地点の緯度経度とを対応させた、地図と住所をつなぐ基礎情報であり、この情報を利用することで、住所などを含む表や台帳データに緯度経度を付け、GISで地図上に展開して空間的な分析をすることができるようになる。国土政策において諸施設と統計情報の重ね合わせによる分析に用いているほか、社会インフラとして欠かせない基本的な情報として、一般の位置情報を扱う多くの分野においても活用されている。そのため、この位置参照情報については国が全国にわたり統一した基準により更新する必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成23年7月1日から平成24年6月30日までに変更のあった「大字・町丁目レベル位置参照情報」及び「街区レベル位置参照情報」を抽出し更新作業を実施する。対象地域は大字町丁目レベル位置参照情報は全国、街区レベル位置参照情報は都市計画区域とする。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	65	50	48	43		
		執行額	51	39	42			
	執行率(%)	79%	78%	88%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	位置参照情報のダウンロード件数			万件	10	11	10	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	街区レベル及び大字町丁目レベル位置参照情報更新市区町村数			市区町村数	1,727	1,724	1,719	—
単位当たりコスト	24(千円/市区町村数)		算出根拠	更新業務作業支出額:42百万円 更新市区町村数:1,719市区町村				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	地理空間情報整備・活用推進調査費	43						
	計	43						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	位置参照情報は住所と緯度経度を紐付ける重要な情報であり、社会インフラの一つとして欠くことができず、国において整備が必要である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	業者選定にあたっては、一般競争入札を実施し、コスト削減や競争性の確保に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	効率的な作業手法の検討を行ったうえで仕様書を作成しデータ整備を行っている。整備したデータについては、国土交通省HPより公開し、広く一般提供し活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 業者選定にあたっては、引き続き一般競争入札により発注を行い、コスト削減や競争性の確保に努める。 整備したデータについては、引き続き国土交通省HPより公開し、広く一般提供する。 					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	102	平成23年	80	平成24年	93

国土交通省
42百万円

作業手順の指示及び業務の監督・進捗管理
等

【一般競争入札】

A.民間企業
(2社)
42百万円

平成23年7月1日から平成24年6月
30日の間の住所変更箇所等を特
定し緯度経度との対応関係を示す
位置参照情報の更新等

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

A.(株)昭文社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務原価等	直接人件費等業務原価及び一般管理費	25			
税	消費税	1			
計		26	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)昭文社	位置参照情報の更新に係る差分情報収集業務	26	3	92%
2	(株)協振技建	位置参照情報更新業務	16	3	75%